化学療法（R-EPOCH療法）（火曜日入院）を受けられる　（　　）さんへ

説明者氏名（　　）　説明日（　／　）　STA240071

月日（日時）	／	／	／	／	／	／
経過（病日等）	入院	治療1日目	治療2日目～4日目	治療5日目	治療6日目	退院日
達成目標	◇有害事象について理解できる ◇治療について理解できる	◇副作用のコントロールができる →	→	→	◇日常生活の注意点について理解できる	【退院基準】 ◇骨髄抑制が許容範囲である ◇経口摂取ができる
注射		10時　グラニセトロン（制吐剤）　の点滴があります 10時15分より抗がん剤（24時間投与）の点滴があります ラステット ドキソルビシン オンコビン 【　髄注が午後にあります。時間は当日お知らせします。】	9時にグラニセトロン（制吐剤）の点滴があります	前日の抗がん剤終了後にグラニセトロン（制吐剤）を 15分間投与します エンドキサン（抗がん剤）を2時間投与します 生食を15分間投与し終了です	9時30分にステロイド（静注）があります 10時よりリツキシマブ（抗がん剤）を約3時間投与します 13時頃に生食を15分間投与し終了です 【　髄注が午後にあります。 時間は当日お知らせします。】	ジーラスタ皮下注射があります
内服		プレドニン（　）錠　5日間内服します →	→	→	9時30分に副作用予防のカロナール・ポララミンを内服します 時間になったら看護師がお持ちします	
検査	採血・レントゲン・尿検査があります	必要時採血を行います				
活動・安静度	履物はスリッパではなく靴を使用しましょう。 ナースコール、ベッド柵を設置します。	**点滴をしているので気を付けて動いてください。** 治療により筋力・体力が低下してきます。転倒予防のためリハビリがはじまります。 吐き気・発熱等の症状がある場合、転倒のリスクが高くなるため気を付けて動いてください。				
食事	常食（制限はありません）できるだけ水分摂取を心がけて下さい。 食事の内容を変更することもできます。その際は看護師へお声掛けください。					
清潔	毎日シャワー浴または清拭を行い、下着は毎日交換してください。手洗いも忘ずに行いましょう。					
処置	【治療1日目～治療5日目】 体重測定を朝1回測定します 血糖測定を朝・夕食前に1日2回行います					
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	担当医より入院・治療についての説明があります 看護師より治療についてのオリエンテーションがあります 薬剤師より薬の説明があります	**※点滴の刺入部位の赤み・痛み・腫れに気づいたらお知らせ下さい。** **※以下のような症状が出たときはすぐにお知らせ下さい。** 吐き気、嘔吐、倦怠感、手足のしびれ、便秘 また、この他に気になる症状がありましたら、お知らせ下さい。			リツキサン投与時はアレルギー症状が出やすいため 以下の症状がでた時はすぐにお知らせください。 （寒気、息苦しさ、ほてり、かゆみ） 看護師より退院後の生活についてオリエンテーションがあります。 薬剤師より退院処方の説明があります。	

注1　病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2　入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院　血液腫瘍内科　東棟14階病棟

2024.7月改訂